

ほしの雅春ニュース

発行・星野雅春後援会
 所在地・刈谷市高須町
 電話・090-3580-9481
 編集責任者・星野雅春
 毎月30日発行・無料

子供を守る！未来が変わる！

刈谷市だからできることを速やかに実行する・・・しかない！

子育てに一時的な手当てや補助金では、子供は増えないのは明確です。ドイツでは学費と呼ばれる経費はすべて無償にしましたが、それでも少子化は止まりません。戦争や環境汚染による破滅、老後や介護・医療・教育への負担や不安のない社会？ありえないですかね？では現実的な対応を・・・

様々な機関が実施する「住みやすさ」ランキングで常に上位を占める刈谷市。その理由の一つは、刈谷市には一生を賭けるに値する企業、職場があり、平均以上の所得を得ることができ、その結果として市税が豊かで、様々な政策が実行できるという事になります。

県議の公約の実行を！

子供の出生率では、全国平均1.3ですが、刈谷市のそれは1.6と少し高めに推移しています。全国的には少子化の波に歯止めはかかりません。子供予

モノ言う
市民派！

まじめにまっすぐ！



まじ・すぐ市議
ほしの雅春
MASAHARU

ほしの雅春

まさ はる

プロフィール

- 昭和28年8月13日生 69才
- 刈谷市立依佐美中学校卒業
- 愛知県立刈谷工業高等学校卒業
- 刈谷市小垣江青年団長
- 愛知県青年団協議会長(3年)
- 日本青年団協議会長(2年)
- 前(財)愛知県青年会館 常務理事

QRコード

<https://m-hoshino.org>

8歳までの医療費無料化、学校給食の無償化を掲げていました。給食費無償化では約8億円、子供医療費の無償化では約2億円の財源が必要です。県の支援が期待できるならば、実施への大きな弾みになります。



青雲の声

筆子は男ばかりの5人兄弟だ。子供の頃、なぜか「貧乏人の子沢山」ではないが「うちは貧乏だ！」という自覚が臍気ながらあった。靴が開いた靴下、穴を隠すため2枚重ねもした。靴は親指の所がよく穴があいた。モノがイマイチで、成長が早かったから。セーターの肘の穴はフツードった。後に我が家だけでなく日本が貧乏だった事に気づいた。チチハハは一所懸命働いた。苦労したが何かしら希望があった。「早くカーちゃんを働かせたい」と日本中が豊かさを求めて頑張り、活気があった。求めた結果が今だ。今若者が昭和レトロブームだという、古き良き時代の「生きやすかった時代へのあこがれ」とか。いつの時代も希望が必要だ。希望？「幸せを実感する」時間と空間かな？

「議会改革」を通して「議会品質」を高める・・・ほしの雅春



とにかく子供、若者応援する・「腹ペコを無くせ!」「奨学金という名のローン地獄から救え!」

描いた夢が叶う街にしたい!

刈谷市議会議員 ほしの雅春

ホントにこの国は経済大国の先進国なのかと疑いたくなります。借金しなくちゃ大学で、学問が深められない国って、どーなの?

子育て支援はとても大切な施策ですが、この国を支え、刈谷市の未来を創る子供の未来を守り、希望や夢を抱く若者を守る施策も重要です。刈谷市はトヨタ系企業の恩恵もあり、就学援助制度を利用している人が7%弱で、全国平均15パーセント弱の半分ほどです。

奨学金の返済が重く!

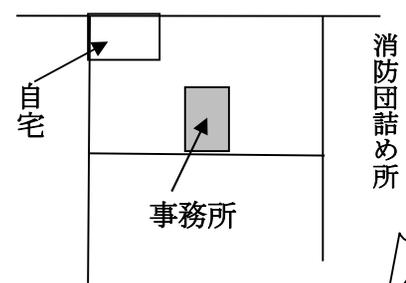
就学援助とは、経済状況が厳しい家庭に学用品代や給食費を補助する制度で、生活保護や生活保護に準じる家庭が対象です。子供たちの「腹ペコ」を無くし、「勉強したい」意欲を受け止め、「未来に希望を持つこと」を支援する必要があります。また、大学へ通う学生の約半数が奨学金を活用して通学しています。

はあります。親しい友人の娘さんに「借金付きでヨメに行かんといかん」との言葉が忘れられません。優秀な学生を雇用した中小企業に対し、奨学金をチャラにした場合の支援措置があれば、学生、中小企業双方にプラスに働きます。豊田市では、市独自の大学生、高校生対象の奨学金制

度があります。子供や若者への「タネマキ」は将来必ず、生きてき

事務所開きのお知らせ

- ・令和5年6月3日(土) 10時~
 - ・ほしの雅春後援会事務所
- ソノー電機さん



編集後記

筆子の結婚式は会費制だった。お金がなかったわけではない。親はそれなりに援助したかったようだが、自分達の為に使った。が、それも親不孝だったのかも、と今悔やむ、甘えておけば・・・と。結婚式のプログラムには人生のテーマ「いつでも夢を!」と書いた。橋幸夫、吉永小百合の曲だ。あれから年を重ねた。今思う、チチハハが来た道、今自分が歩んでいる、戦争も貧乏も知らないまま、ありがとうと伝えたい。人生を振り返るにはまだ早い、何を残せるだろうと考える。明るい未来を志向し、夢を追い続けるのが若者の特権だ。子供や若者が描いた夢が叶う街にしたいと思う。契りを結んだ6月8日がやってくる。星野は、未だ夢の途中だ。



「議会改革」を通して「議会品質」を高める・・・ほしの雅春

ほしの雅春は市民の側に立って 双方向政治を実現します。

生活者重視施策で「豊かさ」を実感できる社会に「バラマキ」から「タネマキ」へ。世界が、日本が、地域が混とんとした時代となっています。市民の生活課題を政策課題として、議会を通して希望の持てる刈谷市創りに、政策提言に努めます。

